

SOJO

Vol. 91
spring 2022
【がくふう】
TAKEFREE
崇城大学広報誌岳風2022

と き
時間を刻み
輝く未来を掴む!

特集

コロナ禍の SOJO Campus Life

PROJECTalk

さまざまな世界に触れ、視野や人脈を広げて
情報学部 情報学科 堀部研究室

トーク!トーク!トーク!

わたしの研究(専門分野)とSDGs

コロナ禍のSOJO Campus Life

キャンパス年表

コロナ禍の2年間の社会、そして本学での動きを振り返りました。

Topics of 2021

全国・熊本の出来事

2020年

1月15日
国内初の感染患者を確認

4月7日
政府が7都府県に「緊急事態宣言」を発令

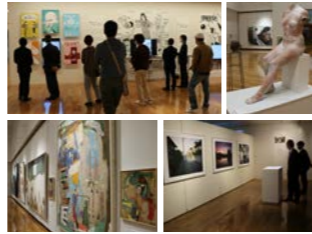
4月16日
「緊急事態宣言」の対象地域を全国に拡大

5月25日
「緊急事態宣言」が全国で解除される

11月
大都市圏で飲食店などへの時短・休業要請

2月 第18回芸術学部卒業展・第16回大学院芸術研究科修了展 「SOJO UNIVERSITY student exhibition 2021」

対面授業とオンライン授業が混在する中で制作された作品を2月23日から展示。展示会のテーマ「zer(0)」には現在の困難な状況下でも悲観的にとらえず、自分が今できることを見直す、という意味が込められました。



Topics of 2020

2月 第17回芸術学部卒業展・第15回大学院芸術研究科修了展 「SOJO UNIVERSITY student exhibition 2020」

「円(まどか)」をテーマに、2月25日から開催。多様な個性を持った作品や研究が展示され、コロナに負けないエネルギーな作品が集まりました。



3月 卒業式・修了式中止

3月20日に予定していた卒業式・修了式は中止となり、学位記等は全て郵送に。卒業生・修了生にお祝いの言葉を届けたいという教職員の想いから、「卒業・修了おめでとう！」動画を作成。卒業式・修了式を予定していた日に、YouTubeやTwitter、Facebookにて配信しました。



「卒業・修了おめでとう！」動画はコチラでCheck!



春と夏のオープンキャンパス中止 (3月) (7月)

4月 入学式中止

4月5日に予定していた入学式は中止になりました。当日は、新入学生には大学に足を運んでもらい、学科ごとに時間を分け、3密を回避しながら入学手続きを実施しました。オリエンテーションも6日以降に日時を分けて行いました。



9月 人吉・球磨 災害ボランティア

2020年7月豪雨の被災地、人吉・球磨に学生及び教職員らが大学からバスでボランティアに行きました。学生は被災地の方の想いに真剣に耳を傾け、作業に励んでいました。



11月 KC3が内閣総理大臣賞を受賞

11月19日に、県内の大学生で構成されるサイバー防犯ボランティア「KC3」が2020年「安全安心まちづくり関係功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました。崇城大学からは(当時)12名が所属しており、中山峰男学長への受賞報告も行われました。



3月 卒業式・修了式

卒業式・修了式の様子はコチラ!



2021年の卒業式・修了式は、感染対策を徹底した上で3月20日に挙行。卒業生・修了生を送り出しました。

4月 入学式

入学式の配信をCheck!



4月5日に入学式を挙行。感染対策の一環で会場への人数制限を行ったため、入場できなかった保護者や関係者のために、YouTubeでのライブ動画配信を実施しました。

4月 新入生 サークル勧誘

4月12日から行われた新入生サークル勧誘は、久しぶりの賑わいに。勧誘スペースではビニールのついたてを設置。新入生歓迎中庭ライブも人との間隔を取り、感染対策が徹底されました。



2021年

2月

医療従事者へのワクチン接種始まる

5月16日
熊本県に「まん延防止等重点措置」が適用される

4月

7月23日
1年延期を経て東京五輪開幕

6月

オープンキャンパス開催

3月、7月、9月に予約制の来場型オープンキャンパスを開催。学生スタッフのキャンパスツアー、講義や実習の体験、親子で聞ける個別相談、入試説明などのプログラムを行いました。



7月・8月 新型コロナワクチン接種

本学の学生および教職員等を対象に、7月1~5日(1回目)、7月29日~8月2日(2回目)の2回にわたり、新型コロナウィルスのワクチン接種を行いました。池田キャンパス・空港キャンパスに集合し、バスで時間ごとに熊本ホテルキャッスルにピストン輸送し、接種を実施しました。



接種を受ける中山学長

10月 第10回つまようじタワー耐震コンテスト高校生大会

HPを
見てみよう



2年ぶりの「つまようじタワー耐震コンテスト」は熊本県内の高校でチーム代表1名のみ参加と限定し、10月30日・31日の2日に分けて開催しました(計20校82チーム)。YouTubeでのライブ配信も行われ、例年と変わらぬ熱気に包まれました。



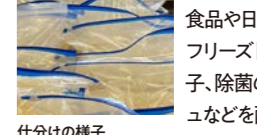
第50回 遠歩会

学生と教職員約70名が参加し、10月8日に開催。コース内にクイズを行い、イベント要素を取り入れた、新しいナイトハイクになりました。



フードドライブ

10月11~13日の3日間、コロナ禍によりアルバイト収入等が減少している一人暮らしの学生を対象に、フードドライブで集まった食品や日用品を配布。米やフリーズドライ食品、お菓子、除菌のウェットティッシュなどを配布しました。



仕分けの様子

11月 第53回崇城大学井芹祭

学園祭を開催しました(詳しくはp11~12をご覧ください)。

12月 第7回崇城大学ビジネスプランコンテスト (令和3年度熊本県オープンビジネスコンペティション)

熊本から新しい価値を生み出すことを目指し未来あるさまざまなビジネスプランを募集。12月11日に、応募総数101チーム中、二次審査を勝ち抜いた10チームが壇上でプレゼンテーションを行い優勝を競い合いました。最終審査会は審査員がプレゼンをオンラインで審査。一般観覧は現地会場のほか、オンライン配信でも視聴可能なハイブリッド開催となりました。



ビジネスプランコンテストの配信はコチラ!



10月

10月13日
浦島知事が「第5波」収束を表明

11月30日
オミクロン株、国内で初確認



3月開催の様子はコチラ!



7月開催の様子はコチラ!



9月開催の様子はコチラ!

12月

授業



実験・実習・講義・オンデマンド講義に工夫をして授業を継続



空港キャンパスでの航空整備学専攻の実習風景



ナノサイエンス学科実験の様子

薬学科実験風景



美術学科での実習



生物生命学部実験前の講義風景



デザイン学科研究室



機械工学科の講義風景



台湾の学生とのオンライン交流会



英語学習施設-SILCからのオンラインの様子

感染対策



3密を避け、手指の消毒、授業前の検温も!



学内の感染対策は、各建物の入り口にアルコール消毒液や非接触検温カメラなどを設置し、授業前には教員による検温を行っています。学食では、対面での飛沫感染を防ぐためにアクリル板を設置し、密にならないように座席数を減らしました。また、県のリスクレベルに合わせて、教職員による「学食見回り隊」を結成し、黙食を促す声かけも行っていきます。教務課や学生厚生課などの窓口や、就活相談などはアクリル板を設置して対応しています。



学食アクリル板



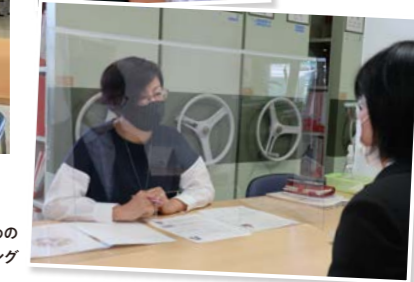
授業前の教室入口での検温



図書館入口の検温



就活のためのキャリアカウンセリング



☑ コロナ禍、私はこう過ごした!

コロナ禍でのキャンパスライフをどのように過ごし、「おうち時間」をどう有効に活用したのか? 学生たちのホンネを聞きました。



対面の授業・実習も万全の対策で安心

機械工学科3年生
佐々木さん
(大分県/大分雄城台高校出身)

オンライン授業後に、先生方が質問の時間を設けてくれたおかげで、対面授業の時よりも気軽に質問することができました。対面での授業や実習でも、しっかりとコロナ対策が施されていて安心でした。また、家で過ごす時間が長くなった分、就活に向けて企業研究の時間をしっかりと確保できました。ワクチンの集団接種が受けられたことも良かったです。



資格取得に向けて時間を活用

生物生命学部1年生
中武さん
(宮崎県/妻高校出身)

オンライン授業がオンデマンド方式だったので、自分のライフスタイルに合わせて授業を受けたり、気になる授業は何度でも見ることができました。外出自粛の期間は、TOEICや取得を目指している食生活アドバイザーの勉強をしたりと有意義に活用していました。さらに、感染対策をしながら、井芹祭実行委員として学園祭を開催できたのは良い思い出になりました!

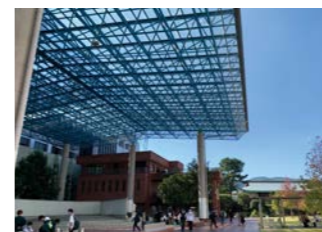
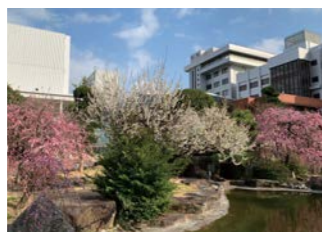


“おうち時間”は趣味で充実

デザイン学科3年生
國岡さん
(熊本県/八代高校出身)

電車通学で密状態になるのを心配していたので、感染対策の一環でオンライン授業に切り替わったのは良かったです。また、zoomを使った授業では、授業終了後もお友達と一緒にご飯を食べたりするのも良い思い出です。自粛期間は、趣味の写真をたくさん撮ったり、お菓子作りに力を入れたりして、充実した時間を過ごしました。

キャンパス 四季折々



PROJECTalk

プロジェクトーク～18～

さまざまな世界に触れ、
視野や人脈を広げて

情報学部情報学科 堀部研究室

担当教員
ほりべ のりこ
堀部 典子 教授

九州大学大学院修士課程修了。同大学にて外国語講義で使われたeラーニングシステムの開発に携わった。同大学大学院博士号を取得後、2009年に本学に着任。趣味は読書。

今、そしてこれからの未来に 必要とされる人材 “データサイエンティスト”

ここ数年、企業が求める人材として急激に需要が高まっているのが“データサイエンティスト”です。データサイエンティストとは、データサイエンスを駆使してビッグデータから新しい価値を見出せる人材のこと。堀部研究室では、そうした人材を育成するため、データを正しく収集し、適切なデータ解析方法を選択・利用するための“データサイエンス”に関する知識と技術を学び、研究しています。

「これまでは手作業でやっていたことを、今はAIを用いることで大規模なデータを収集・分析が可能です。そのデータに基づく合理的な判断を行うのがデータサイエンティストの役割ですが、実際にはなかなか人材が育って

いない」と現状を憂う堀部教授。

本学では、令和2年度から堀部教授を中心に全学共通の特殊講座として「データサイエンス入門」を開講しました。また、令和3年度には、文部科学省が認定する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」に、県内の大学で唯一認定されました。今後は、応用基礎や専門知識を有するデータサイエンティスト育成に向けた教育プログラムを推進していきます。

知識と実践を積む場として 会社を立ち上げ、学生たちの 研究のモチベーション向上に

国が求めるデータサイエンスのトップに立つ人材には、ビジネスの実務経験が必要です。大学院への進学を希望する学生が、研究を続

けながらビジネス経験が積めるようにと、令和3年7月に「株式会社Germination Software」を設立しました。「学生にはのびのびと好きなことをやってもらいたい。さまざまな学部の先生から指導を受けたり、町役場の職員の方々と交流したりなど、あらゆる場所に学生を連れて行っています」と笑顔で話します。

データサイエンティストに必要な素養を尋ねると、「勉強プラスアルファで、人としての優しさや謙虚さを持っていることはもちろん、自分の専門分野以外のところへ、たくさん出向いてほしい。さまざまな世界や分野に触れて初めて得られる知識もあるし、視野や人脈も広がる。それが分析にも生かされるんです」と、教えてくれました。



堀部研究室のメンバー(全員4年生)

後列左から
古川さん(熊本県/必由館高校出身)
中武さん(熊本県/熊本商業高校出身)
伊藤さん(熊本県/熊本北高校出身)
永吉さん(宮崎県/都城西高校出身)
松本さん(熊本県/玉名高校出身)
蟹江さん(熊本県/開新高校出身)
前列左から
原田さん(熊本県/天草高校出身)
井手さん(鹿児島県/鹿児島玉龍高校出身)
酒井さん(長崎県/島原高校出身)
堀部典子 教授



「研究室では、TwitterなどのSNSから次のトレンドや株価の変動などの予測をしたり、農場でのモニタリングにより得られた画像データから農作物の成長を記録したりするシステムの開発を行っています」と堀部教授。

Visit!ラボ

工学部 宇宙航空システム工学科 宇宙航空システム専攻 千馬研究室

担当教員

千馬 浩充准教授 (航空宇宙工学)

研究内容

フライトシミュレーターの設計・製作、
飛行機の運動性能の解析



操縦桿や足元のペダル、画面の表示も自分たちで設計



研究室メンバー (全員4年生)

左から
川原さん (熊本県/文徳高校出身)
横手さん (宮崎県/飯野高校出身)
千馬浩充准教授
上拂さん (鹿児島県/指宿高校出身)

千馬研究室では、こんなことをやっています!

飛行訓練用のフライト
シミュレーターを自分たちで作り、
飛行機の特徴を研究しています。
実際の運動性能を設定することが
できるので、まだ世の中にない
オリジナル飛行機の設計も可能です。

薬学部薬学科 分析化学研究室

担当教員

竹下 啓蔵 教授 (生体分析化学)

岡崎 祥子 准教授 (生体分析化学)

太田 悠平 助教 (生体分析化学)

研究内容

物理化学的手段を用いた病気の診断、治療



データを示しながら学生たちにアドバイスを送る竹下教授

分析化学研究室では、こんなことをやっています!

さまざまな疾患の
予防法から治療法まで、
磁気共鳴画像化法(MRI)などの
物理化学的測定法の力を借りて、
生体内酸化還元の視点で
研究を進めています。

研究室メンバー (全員4年生)

前列左から
竹下啓蔵教授
田代さん (熊本県/熊本高校出身)
小林さん (熊本県/第二高校出身)
石橋さん (熊本県/熊本マリスト学園高校出身)
高橋さん (宮崎県/日南高校出身)
岡崎祥子准教授

後列左から
太田悠平助教
山本さん (佐賀県/弘学館高校出身)
上谷さん (熊本県/第一高校出身)
佐々木さん (山口県/下松高校出身)
神川さん (鹿児島県/樟南高校出身)
米山さん (鹿児島県/武岡台高校出身)



薬学科

2021年度日本薬学会九州山口支部大会で 教員が「学術奨励賞」を受賞

2021年度日本薬学会九州山口支部大会で、薬学部薬物動態学研究室の西弘二准教授は「血清タンパク質による薬物輸送機構の解明と膵がん治療への展開」、衛生化学研究室の宮内優講師は「タンパク質間相互作用による薬物代謝酵素の制御機構」という研究成果で、それぞれ「学術奨励賞」を受賞しました。同賞は、将来性ある優秀な研究者を顕彰することを目的としており、薬学またはその応用に関する優れた研究業績に基づいて授与されるものです。



写真左から西准教授、宮内講師

機械工学科

3年生が実習でロボットを製作

3年生後期に開講される「機械製作実習」では、集大成としてポスターセッションとロボット(ラジコンカー)のレースコンテストを行いました。学生たちはチームを組み、限られた期間や予算内で1台の車両を製作し、最終的に車両性能評価会にて発表や走行試験を行います。「ものづくり」の楽しさの中で学んできた設計・加工技術、チームワーク、プレゼンテーションスキル等の重要性を改めて確認でき、「自分に適した職種は何か?」と、将来について考えることができる科目です。

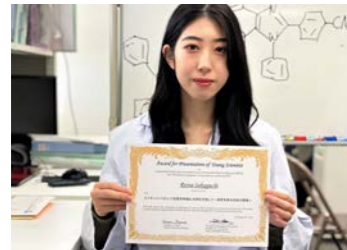


製作に励む学生たち

ナノサイエンス学科

4年生が学会にて若手研究者発表賞を受賞

2021年11月13日に第12回スイゼンジノリ・サクラン研究会年次大会がオンラインで開催されました。本学からは、西田正志准教授が講演を、八田研究室・西田研究室の4年生4名が若手研究者部門で発表を行い、八田研究室の坂口さんが若手研究者発表賞(口頭発表)に選ばれました。他の受賞者は国立大助教や院生、企業研究者という中で、唯一



若手研究者発表賞(口頭発表)を受賞した坂口さん(熊本県/尚綱高校出身)

の学部生での受賞。坂口さんは、ゴム製品やメディカル用品の開発を行う(株)共和への就職が内定しており、来年度から品質管理職に就く予定で、今後の活躍が期待されます。

宇宙航空システム工学科

新しい双発訓練機 「ダイヤモンドDA42NG」が到着!

2021年12月24日に、新しい双発訓練機「ダイヤモンドDA42NG」が熊本空港に着陸し、空港キャンパスのハンガーに到着しました。エンジンの静かさや燃料効率の良さは圧倒的で、地球環境にも優しい航空機になっています。加えて、同型のフライトシミュレーター2台も空港キャンパスに設置されました。外景が継ぎ目のない球面スクリーンに投影され、より繊細な景色を再現します。新年度からは、これらの機材を使用してより効率的な双発機の飛行訓練が始まります。



「ダイヤモンドDA42NG」(写真左)とシミュレーターは継ぎ目のない球面スクリーンが特長

建築学科

2年生が難関の国家資格 「二級建築士」試験に合格!

2021年12月に、建築学科2年生の矢富さんが二級建築士試験に合格しました。建築士は建物の設計に必須の国家資格であり、建築学科の学生の多くが卒業後に一級・二級建築士の取得を目指します。従来、二級建築士の受験には大学等の指定学科の卒業もしくは一定年数の実務経験が必要でしたが、法改正により2020年度以降、特定の科目を修めて高等学校を卒業した学生は、在学中に受験が可能となりました。矢富さんは2021年7月に実施された学科試験を突破後、9月の製図試験にも見事合格しました。



二級建築士資格を所得した矢富さん(熊本県/熊本工業高校出身)

情報学科

リトアニア大使がIoT・AIセンターを視察 研究に取り組む学生を激励

2021年9月2日に、リトアニア共和国特命全権大使ゲディミナス・バルプオリス氏が、本学IoT・AIセンター(センター長:星合隆成情報学部教授)を視察しました。光の矢印で行先を案内するナビゲーションシステムに目の不自由な方を音声で案内する機能を追加する研究に取り組む学生に対して、大使から「ぜひ実現してください」とエールが送られました。また大使は、学生自身が施設を進化させる同センターと積極的に連携したいとも話しました。



研究に取り組む学生(左から小原さん(宮崎県/宮崎日本大学高校出身)、佐藤さん(熊本県/大津高校出身)、関山さん(宮崎県/宮崎日本大学高校出身)、田代さん(熊本県/熊本北高校出身))と、視察するゲディミナス・バルプオリス氏、玉木氏(一社)日本リトアニア交流センター

※応用微生物工学科と応用生命工学科は、「生物生命工学科」に改組(2022年4月開設予定)

応用微生物工学科

地元熊本の発酵調味料企業との 共同研究がスタート!

太田広人准教授と、創業150余年の歴史を持つ発酵調味料企業(株)フンドーダイとの研究「大豆発酵食品の機能性発現における新規メカニズムの解明」が、県の支援事業「くまもとクロス支援事業」に採択され、共同研究がスタートしました。研究では、味噌や醤油の原料である大豆の機能性や、微生物が作り出す有用成分に着目。4年生の西岡さんと本郷さんも関わり、私たちの美容と健康に貢献できる新しい機能性調味料の開発につなげていきます。

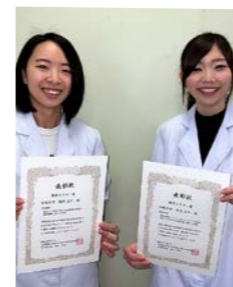


写真左から西岡さん(熊本県/尚綱高校出身)、太田准教授、本郷さん(熊本県/熊本北高校出身)

応用生命工学科

大学院生2名が優秀ポスター賞を受賞!

2021年7月3日にオンラインで開催された「第58回化学会連支部合同九州大会」で、大学院工学研究科応用生命工科学専攻博士後期課程1年生の陳野さんと同研究科応用生命工科学専攻博士前期課程1年生の草野さんが、「化学工学会の部」の優秀ポスター賞を受賞しました。陳野さんの演題は「新規ナノ粒子を用いた造腫瘍性細胞の排除機構に関する研究」、草野さんの演題は「骨芽細胞のハイドロキシアパタイト担体を用いた人工培養骨作製に関する研究」です。化学工学会の部の演題は66件で、厳正な審査の結果14件が受賞。私立大学の受賞は本学のみで、しかも2名同時受賞という快挙を遂げました。



写真左から陳野さん(熊本県/済々黌高校出身)、草野さん(熊本県/ルーテル学院高校出身)

総合教育センター

教員採用試験に 4名の学生が現役合格

教職課程での学びを経て、2021年度は応用生命工学科4年の森本さんから4名の学生が教員採用試験に現役合格しました。教師になるという夢に向かって日々研鑽を重ね、その努力が実を結び、今後はそれぞれ合格した県や市で教師として活躍することが期待されます。



写真左から、永野さん(大学院工学研究科応用生命工科学専攻博士前期課程1年生・宮崎県/高千穂高校出身)、神代さん(機械工学科4年生・福岡県/博多工業高校出身)、森本さん(応用生命工学科4年生・福岡県/直方高校出身)、宮原さん(応用生命工学科4年生・佐賀県/武雄高校出身)

美術学科

「改組新第8回日展」美術学科の 大学院生・学部生が多数入選!

2021年10月29日~11月21日まで、国立新美術館で「改組新第8回日展」が開催されました。大学院芸術研究科美術専攻修士課程・洋画コース在学中の西田さんをはじめ、日本画コース3年生の上羽さん、彫刻コース3年生の藤本さん、2008年修了生の永田さんから多数が新入選を果たしました。

【第1科 日本画】

■新入選

上羽さん(日本画コース3年生・熊本県/牛深高校出身)、ニルミニさん(大学院芸術研究科美術専攻修士課程2年生・スリランカ出身)

■入選

池田さん(同1年生・熊本県/大津高校出身)、中村さん(2020年同修了・熊本県/必由館高校出身)、石川さん(2016年同修了・熊本県/八代高校出身)、稲葉さん(2013年同修了・福岡県/太宰府高校出身)、野原さん(2013年同修了・熊本県/文徳高校出身)、若永さん(2007年同修了・熊本県/第二高校出身)、一木さん(2006年同修了・熊本県/玉名高校出身)

【第2科 洋画】

■新入選

西田さん(大学院芸術研究科美術専攻修士課程1年生・熊本県/大津高校出身)、永田さん(2008年同修了・鹿児島県/阿久根高校出身)

【第3科 彫刻】

■無鑑査(前年度特選受賞)

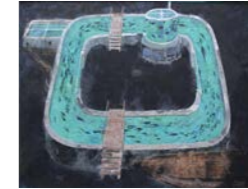
奥森さん(大学院芸術研究科美術専攻修士課程2年生・鹿児島/加治木高校出身)

■新入選

藤本さん(彫刻コース3年生・熊本県/第二高校出身)

■入選

吉原さん(大学院芸術研究科美術専攻修士課程1年生・熊本県/ルーテル学院高校出身)、諸井さん(2012年同修了・佐賀県/佐賀北高校出身)、森田さん(2009年同修了・富山県/井波高校出身)、東さん(2008年同修了・熊本県/熊本工業高校出身)、田原迫さん(2010年大学院芸術研究科芸術学専攻博士後期課程単位取得退学・鹿児島県/松陽高校出身)



【第1科 日本画】新入選
上羽さんの作品「うしぶか道の駅」



【第2科 洋画】新入選
西田さんの作品「敬愛」



【第3科 彫刻】新入選
藤本さんの作品「安穩」

デザイン学科

「2030年の熊本」をテーマにデザイン提案

デザイン学科の1~3年生までが合同で実施する「デザインプロジェクト」は、地域と密接に関わるデザイン提案を目標としながら実践的なデザインプロセスを習得する専門科目です。20チームの学生がそれぞれの視点で考え、さまざまな切り口のアイデアを提案したものを、2022年1月13日~30日までSOJO GALLERYで展示しました。



駅前広場と新たな交通機関の提案を行った3年生の谷川さん(宮崎県/延岡星雲高校出身)、北原さん(熊本県/第一高校出身)、2年生の権藤さん(熊本県/東稜高校出身)(写真左から)



熊本市と山鹿市を結ぶBRT(バス高速輸送システム)開通計画を提案した3年生の上島さん(長崎県/創成館高校出身)と栗川さん(熊本県/鹿本高校出身)(写真左から)



会場の様子

ジモトジマン

学生たちが、出身地の“ご当地自慢”を展開！
地元のおすすめスポットや伝統行事、
グルメなどを紹介します。

※コロナ禍でのイベントや観光地の開催・公開状況は各公式HPでご確認ください。

出身地の方言で
ジモトをPR!

福岡県 Fukuoka



情報学科2年生 泉さん
(久留米商業高校出身)

久留米ラーメン

久留米はいいところばい！
ラーメンもめっちゃ
美味しいけん！

久留米ラーメンは濃厚で、熊本の中太麺のどんこつラーメンと比べると細麺です。トッピングの海苔も美味しいですよ！

佐賀県 Saga



情報学科1年生 野口さん
(白石高校出身)

佐賀国際バルーンフェスタ

がばい楽しかとこやけん
遊びに来んしゃい！

アジア最大級の国際熱気球大会です。例年、出店などが並び、多くの見物客で賑わいます。カラフルなバルーンが佐賀の空を彩り感動的です！

長崎県 Nagasaki



情報学科2年生 本田さん
(諫早高校出身)

グラバー園

長崎はよかとこやけん！
遊びに来てね！

カステラや精霊流しなど、長崎には名物がたくさんありますが、何とんでも異国情緒が感じられる街並みが自慢です。

熊本県 Kumamoto



建築学科3年生 中西さん
(熊本工業高校出身)

アーケード街

アーケードばさるくだけでも
楽しかよー！

熊本市中心市街地の上通りや下通りのアーケードは、熊本ならではの街の風景。あまり都会過ぎず、自然が豊かなところも好きです！

大分県 Oita



生物生命学部2年生 木田さん
(大分鶴崎高校出身)

このえゆめおつりはし 九重夢大吊橋

大分いいところやけん
ぜひきちよくれー！

2006年に完成した吊り橋で、高さが173mもあり日本一の高さ(ピラミッドの頂上より高いそうです)！ここから見る景色は絶景です。

宮崎県 Miyazaki



生物生命学部1年生 阿萬さん
(高鍋高校出身)

さいとばる 西都原古墳群

人も気候もあつたかくて
いいところやつちがが！

日本有数の古墳群で、大小さまざまな古墳が点在します。花の名所としても有名なほか、毎年11月上旬には「西都原古墳まつり」が行われます。

鹿児島県 Kagoshima



生物生命学部3年生 田上さん
(川内高校出身)

いりきふもと 入来麓武家屋敷群

わつぜよかとこやっど
おじゃつたもんせ！

薩摩川内市には歴史的な建造物が数多く残っています。特に入来麓武家屋敷群は日本遺産にも登録されている歴史的価値の高い街並みです。

沖縄県 Okinawa



宇宙航空システム工学科航空整備学専攻1年生
山田さん(沖縄カトリック高校出身)

はまひがしま 浜比嘉島の塩工房

年中暖かいから
冬ひーさんのがにーりたんかい
なつたら来てね！(年中暖かいから
冬寒いのが嫌になつたら来てね！)

沖縄本島中部の勝連半島沖にある島です。塩工房の裏手にあるビーチは、塩づくり体験をした人しか入れないため、きれいな海を独り占めできます。



SOJO学食NOW!

学内の5つの学食・カフェにてパシャッ📷

皆さん、コロナ禍でソーシャルディスタンスをしっかりと保ちながら過ごしていました。



けいひんかん

慶賓館(メインキャンパス食堂)



・オムカレー 430円

機械工学科1年生 伊藤さん



・唐揚げ定食 450円

ナノサイエンス学科3年生 古川さん



・塩レモン唐揚げ定食 450円

機械工学科1年生 石浦さん



・肉野菜炒め(おかずのみ) 260円

ナノサイエンス学科3年生 谷川さん



・魚ランチ 450円

ナノサイエンス学科3年生 鶴田さん



・オムハヤシ 430円

ナノサイエンス学科3年生 野村さん

モンマルト(芸・薬キャンパス食堂)



オススメ!

・日替わり定食 (しょうが焼き&ハムカツ) 400円



カフェ サファイア Café SAPHIRE (芸・薬キャンパス食堂)



・きつねうどん 310円

薬学科1年生 今村さん

・かけうどん 230円

薬学科1年生 神崎さん



・チキン南蛮サラダうどん 480円

薬学科3年生 新牧さん



・鶏玉テリ丼 430円

薬学科3年生 石橋さん

ソーラ SoLA-café (カフェとランチ・SoLA 1F)

カフェラテ 200円
バナナシェイク 250円
スムージー 250円



建築学科3年生 浦田さん



建築学科3年生 坂田さん

・日替わりランチ (明太カルボナーラ) 400円



シルク SILK CAFE (カフェ・SILK 1F)

同じ学科の仲間と
まったり
してま〜す!

透明の
仕切りごし



ナノサイエンス学科3年生
左から比嘉さん、田中さん、奥村さん、川本さん



・よだれ鶏ラーメン 460円

生物生命学部3年生 高井さん



オススメ!

・鶏のトマト煮弁当 350円

トーク!トーク!トーク!

本学の学生たちが、さまざまなキーワードについてディスカッション。
今回の司会は、産休から復帰したタレント・榎山 結さんです!



生物生命学部4年
山下さん
(熊本県/熊本工業高校出身)

機械工学科4年
あずま
東さん
(熊本県/熊本第一高校出身)

司会進行
榎山 結さん

デザイン学科3年
栗川さん
(熊本県/鹿本高校出身)

トークテーマ SDGsと 私の専門分野

2015年に行われた国連サミットで採択された「SDGs(持続可能な開発目標)※」。国連に加盟する国と地域が2030年までに達成すべき17の目標が掲げられ、日本でもさまざまな取り組みが行われています。そんなSDGsが、本学の各学科での学びにどんな関りがあるのかを語り合ってもらいました!



まずは自分の関心の高い「ゴール」を見つける

榎山(以下、榎) 今や耳にしない日はないというぐらい浸透した「SDGs」が今回のテーマですが、皆さんはSDGsの「17のゴール」の中で、特にどの項目に関心があるか教えてください。

山下(以下、山) 私は「13. 気候変動に具体的な対策を」に関心があります。最近、多発している地震や豪雨などの自然災害への対策と、その後の復興とも深い関わりがあるからです。

東(以下、東) 私が最も関心を持っているのは、「7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに」です。自分でレースに参加するぐらい車が好きですが、近年は石油などの化石燃料に代わってバイオ燃料なども出てきていて、そうした技術開発に興味を持っています。

栗川(以下、栗) 私は「12. つくる責任つかう責任」に関心を持っています。私が専攻するデザインの視点で見ると、経済発展を追求するだけのデザインではなく、ユーザビリティ(使い勝手)や環境、人権などにも配慮したデザイン提

案を行う必要があると考えています。SDGsのロゴマークはスウェーデン出身のデザイナーが考えたもので、17色の円形のロゴには、「全ての目標が1つになり、統合されている印象を与える太陽のような形状」をイメージして作られたそうで、ステキな意味に共感します。

榎 それぞれ異なる分野を学んでいるから、関心を持つ「ゴール(目標)」もさまざまですね。

3人が日常生活の中で実践しているSDGsに貢献するための取り組みって、何かありますか?

栗 私の実家は、熊本県山鹿市で132年続く伝統工芸品「来民団扇(くたみうちわ)」を製造していますが、和紙、竹、でん粉糊など、全て自然のもので作られています。真夏は扇風機やエアコンをすぐ使いがちですが、少し暑いぐらいの時には、団扇を使うことで、環境面への配慮



「規格外で廃棄される青果などを活用した機能性食品で“廃棄ゼロ”の社会実現を」
(山下さん)



につながると思います。また、製造工程の一部を障がいを持った方をお願いしているのも、福祉の面でSDGsにつながっているのではないのでしょうか。

山 地球温暖化の主な原因は、私たちが排出する二酸化炭素なので、灯油を使った暖房器具から電気ストーブやこたつに変えることで二酸化炭素排出を減らすよう心掛けています。

東 私は、マイボトルを使ってペットボトルの消費を抑えたり、買い物にマイバッグを持参してビニール袋の消費を減らしたりしています。

自分たちの専門分野でできることは何か?

榎 「できることからやっている」という人が増えているのを感じますね。3人の専門分野や研究テーマが生かされることもあると思いますが、自分たちの専門分野とSDGsとの関わりについて教えてください。

山 規格外で廃棄される青果、食品として認識されず廃棄される果実果皮、発酵食品の製造過程で生じるバイオマス、これら全てを食品原料として捉え、微生物の力で機能性食品素材に再生する試みを行っています。この取り組みが広く認知され、一次・二次産業の協力が得られれば、「廃棄ゼロ」の社会が実現できると考

えています。さらに、この取り組みを事業化することで、17のゴールのうちの「8.働きがいも経済成長も」「9.産業と技術革新の基盤をつくる」に貢献できると思います。

榎 栗川さんはどうですか?

栗 経済産業省と特許庁が2018年に発表した政策宣言「『デザイン経営』宣言」にあるように、デザインは経営する中でも必要となってきます。また、デザインの力はブランドの構築やイノベーション創出にも活用・貢献できると考えています。

東 私は、機械で使われている潤滑油の研究を行っていますが、産業用機械や自動車の軸受や歯車などは摩擦抵抗が多いので、それによるエネルギー損失を抑える性能の高い潤滑油を開発すれば、SDGsに貢献できると思います。実際に、今研究している潤滑油や添加剤をレースの際に使用してみたところ、ラップタイムが上がり、成果を実感しています。

榎 それぞれジャンルは異なるけれど、3人ともすごい!いつかSDGsに貢献する時が来そうですね。最後に、SDGsという目標が設定されていることが、皆さんの考えや行動にどんな影響を与えているかを聞かせてください。

東 SDGsの目標を達成するには、大量生産・大量消費をベースとした経済を見直し、持続可



「大量生産・大量消費を見直し、私たち一人一人の意識を変えるのが重要」
(東さん)

能な社会を構築できる制度設計に変えていく必要があると思います。それには、私たち一人一人の意識改革が重要ではないでしょうか。

栗 モノづくりや仕事をするにあたっては、今まで以上に「責任」というものが重要になってくると思います。「12.つくる責任つかう責任」を意識しながら、日本人が世界をリードしていける存在になればいいと思います。

山 SDGsという目標があることで、あらゆるものを大切にしようという思いが芽生えると思います。私は食品開発でSDGsに貢献したいと考えていますが、今まで廃棄されていたものが再生され人の役に立つことで、人々のモノに対する思いが変わり、大切に思う気持ちが増すのではないかと期待しています。

榎 ありがとうございます!勉強になる話がたくさん聞けました。今後、皆さんが、それぞれの分野でSDGsの達成に貢献していくのを楽しみにしています。



「日本がSDGsの達成に向けて世界をリードしていける存在になれば」
(栗川さん)

※…2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

YouTubeチャンネル「榎山結のyutube」で動画版公開!

今回の「トーク!トーク!トーク!」の様子は、動画でも見ることができます!右の二次元コードを読み取って、誌面に収まり切れなかった“完全版”をお楽しみください。



動画はコチラから!

結's EYE

社会の課題をしっかりと見据える学生たち。将来が楽しみです!今回参加してくれた3人の研究テーマはそれぞれ。しっかりと「SDGs」との関わりを見出していて、それを将来的にSDGsのゴール達成のために役立てようと思っているのが素晴らしいですね!

井芹祭プレイバック!

2021年11月13日(土)・14日(日)の2日間、学園祭「第53回 井芹祭」を開催しました。2年ぶりのリアルな学園祭でしたが、入場制限や事前予約制など、さまざまな対策を講じた上でステージ企画や模擬店などを無事開催。「共創」をテーマに行われた両日の様子を振り返ります!

井芹祭のハイライト動画はコチラ



Enjoy! アフタースクール【部活・サークル編】



本学で活動中の部活動・サークルを紹介します。SNS(Twitter, Instagram等)で情報発信を行っているところもあるので、ぜひチェックしてみてください!

ホームページにある
部活動紹介は
コチラから!



サッカー部

県リーグ2部昇格を目指し
楽しくかつ本気でサッカーを!

2019年にはインカレに出場した実績があり、現在は、県リーグ2部昇格を目指して頑張っています。サッカーを楽しみながらも、真面目にやるところはやるといふメリハリのある雰囲気の部です。ぜひ気軽に見学に来てください!

- 活動曜日/火・木
- 活動場所/陸上競技場
- 部員数/20名(マネージャー3名含む)



[主将]
建築学科3年生
山口さん(佐賀県/伊万里高校出身)

サッカーに興味のある方なら初心者、未経験者でも大歓迎!



空手道部

全国大会で悔いのない試合を!
仲間と共に人間的にも成長できます

技術面だけでなく、社会で大切な礼儀なども学べるのが空手の良さです。初心者は黒帯を目指して、経験者は試合に向けて、明るく楽しく練習に励んでいます。2021年には全日本大学空手道選手権大会に出場しました!

- 活動曜日/月・水・金
(大会1カ月前月~金の週5回)

- 活動場所/道場棟1階
- 部員数/14名(マネージャー1名含む)

Instagram sojo_karate



第65回全国大学空手道選手権大会に出場



[主将]
情報学科3年生
谷森さん(熊本県/文徳高校出身)

私たちと一緒に
空手を
楽しみましょう!



百人一首同好会

熊本大会での入賞を目指して
みんなで頑張っています!

「広めよう! 競技かるた」をスローガンに活動しています。まだ歴史の浅い新しいサークルですが、楽しく活動しています。かるたを通じて、他の学科の学生と仲良くなれるのも魅力です。

- 活動曜日/週2~3日
 - 活動場所/体育館1階・柔道場
 - 部員数/10名
- Twitter @sojokaruta



[主将]
生物生命学部3年生
塚本さん(熊本県/熊本学園大学付属高校出身)

雰囲気の良い
サークルなので、
ぜひ見学に
来てください!





熊本県立玉名高等学校
野口さん（芸術学部美術学科洋画コース2014年3月卒業）



株式会社NTTファシリティーズ
竹割さん（情報学部情報学科2017年3月卒業）

ワタシの成長物語
 崇城大学の卒業生に、
 自身の「成長物語」について語ってもらいます。

<PROFILE>
 熊本県／大津高校出身。現在、玉名高校と玉名高校附属中学校の生徒に美術を教える他、進路指導などの業務も行う。

学生時代のさまざまな体験が
 生徒たちとの信頼関係構築に役立つ

両親共に学校教員だったこともあり、幼い頃から教師という仕事を身近に感じていました。学生の時、教育実習で出会った生徒たちの素直さに心打たれ、「教師って素敵な職業だな」と再認識。現在の学校現場でも、とても素直で真面目な生徒たちが頼ってきたくれたり、「先生がいてよかった」と言ってくれたりした時は、うれしさいっぱいです。在学中に他学科の学生や先生方と積極的に交流をしていたことで、コミュニケーション力が高まりました。その時の貴重な体験や、友人・先生方とのつながりは、現在の職場でも生きています。次年度からは担任を持つことになるので、より一層生徒と向き合っていきたいと思ひます。また、仕事と並行して自身の作品制作も両立していきたいです。



＼野口さんの仕事を紹介／

いつも生徒たちにパワーをもらい、ワクワクさせてもらいながら教壇に立っています。

生徒の成長を間近で見られることが自身の成長に

<PROFILE>
 熊本県／天草高校出身。現在、電力設備の保守・運用業務に携わり、NTTビル内の受電設備、電源装置の点検、太陽光発電所の保守などを行う。

できるだけ早めに進路を決め
 自分の得意分野を生かせる仕事へ

在学中に学んだ電気の知識や経験を生かせる仕事に就きたくて、入社しました。「通信を守る」ことを使命とする会社なので、特に災害時などの非常時に、移動電源車等の活用によって通信電源を途絶えさせなかった時には、とてもやりがいを感じます。学生時代を振り返ると、就職のための筆記試験に向けて、しっかり準備したこと、多くの資格を取得したことで、就活を有利に進められたと感じます。就職活動中は何度も先生に相談をしていく中で現在の会社と巡り合うことができました。大学で得るさまざまな学びは、将来の選択肢を広げることに役立ちます。また、自分が何をやりたいかを早めに決めることで、自分の長所を生かせる企業を見つけられる近道になると思ひます。



＼竹割さんの仕事を紹介／

事務所でデスクワークに励む竹割さん

防災訓練では移動電源車の運転を担当

第31・32回

笑顔と感謝の表彰制度

崇城大学では「体」「徳」「智」の各分野で頑張っている学生を表章しています。



第31回 2021年8月5日表彰 / 第32回 2021年12月9日表彰

オンライン(Zoom)で個別相談 ※要予約



学科での学び、学費や奨学金のこと、入学試験のことなど、気になるあれこれを私たち入試課スタッフが対応します。お気軽にご相談ください!

- 保護者の方のみや、友達、ご家族と一緒に相談も可能です。
- 自分のカメラをOFFにして、音声のみで相談することもできます。

web面談
申込フォーム



春のオープンキャンパス2022 3/27日開催!

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、今後のイベント内容に変更が生じる可能性があります。最新の情報は必ず本学ホームページ「入試サイト」でご確認ください。

そうじょう大学 入試サイト

2021年春の
オープンキャンパスの
模様はココからcheck!



崇城大学
SOJO UNIVERSITY

薬学部

生物生命学部

工学部

情報学部

芸術学部

薬学科

応用微生物工学科

応用生命科学科

機械工学科

ナノサイエンス学科

建築学科

宇宙航空システム工学科

情報学科

美術学科

デザイン学科

巨風 VOL.91
spring 2022

頑張ります!



【表紙モデル】
生物生命学部3年生
稲葉さん

臨床工学士を目指して